

開会プロローグ

ESD21理事 木村 徹
(元トヨタ デザイン部長)

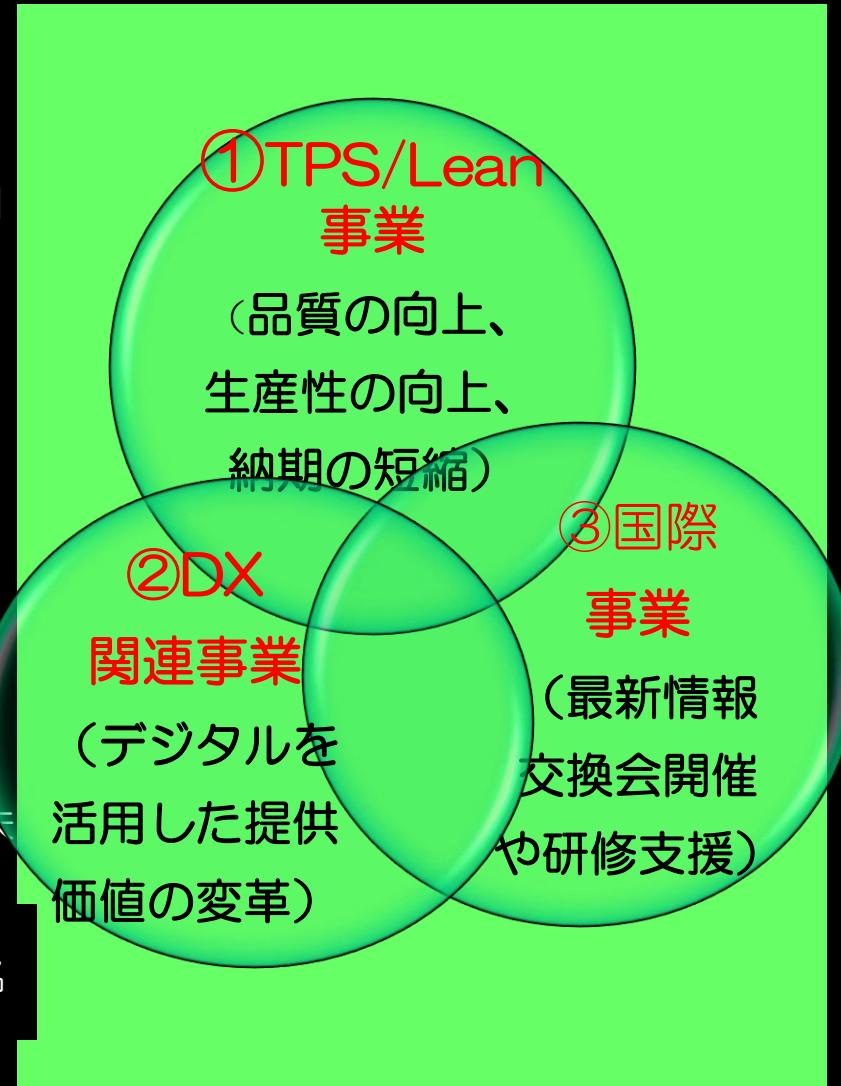


1. 非営利団体として2010年に設立
(会員数：法人50社、個人100名)
2. ミッション：「TPS+ICT=DX」
TPSの基本「モノづくり」と「ソフトづくり」によるデジタル化で企業変革（DX）支援や会員相互のコラボレーション場の提供や個人会員のQOL向上等豊かな社会に貢献
3. 役員：



会長 蛇川忠暉 代表理事 黒岩 恵 顧問・理事 鈴木明夫
(元トヨタ副社長) (トヨタOB) (豊田通商OB)

事務局長 石村正雄、理事・監事 木村徹、宮川竜治他12名



デジタル化/DXの加速化は、バブル崩壊後の「失われた30年」と言われる日本の経済社会や産業界に大きな変革！！！

TPS + ICT=DX推進の実践ステップ

ビジョン・経営戦略・全社方針
(利益最大化・市場対応・ESG経営)

* ESG (環境・社会・ガバナンス)



TPS (TPS哲学を共有・目的はムダ取り)



ICT (データ活用・自動化技術)

- デジタイゼーション
- デジタライゼーション



DX (全社最適化) – 経営KPI可視化／
SCM最適化／即応性強化／ESG対応、

* KPI (Key Performance Indicator : 重要業績評価指標)

AI

生成AIの登場

全ての経済人、組織人にとって、働き方・学び方・生き方そのものの変革

①意識改革：

AIを「現場のカイゼンパートナー」として浸透

②制度改革：

AIを制度の中に組み込み、標準化と改善を加速

③リーダーシップ：

トップがAIを活用し、変革を率先垂範

東海地区のICT/デジタル化/DX関連団体

●中部DX推進コミュニティ（中部経産局）
と構成団体（ソフトピアなど）

●あいち産業DX推進コンソ（愛知県）
と構成団体（愛知県経営者協会）

●業界団体

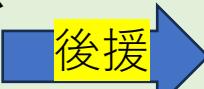
○愛知県情報サービス産業協会

○(一社)愛知県鉄工連合会

○自動車部品工業会

○組込みシステム技術協会

○東海情報通信懇話会



●学会

○情報処理学会

○経営情報学会

○経営工学会

○中部PM学会

○生産管理学会

●支援団体

○中小企業診断士協会

○ITC中部

●IBM,富士通など大手ITユーザ会

あいち産業DXコンソ登録の関連団体

- ・(一社)愛知県金属プレス工業会
- ・愛知県経営者協会
- ・愛知県商工会連合会
- ・(一社)愛知県情報サービス産業協会(AiA)
- ・(公財)愛知県中小企業診断士協会
- ・(一社)愛知県鉄工連合会
- ・(公財)あいち産業振興機構
- ・NPO法人ITC中部
- ・(公財)科学技術交流財団
- ・(一社)持続可能なモノづくり・人づくり支援協会
(ESD21)
- ・(独行)中小企業基盤整備機構中部本部
- ・中部アイテイ協同組合
- ・(一社)中部経済連合会
- ・(一社)中部品質管理協会
- ・東海総合通信局
- ・名古屋国際工科専門職大学
- ・株式会社名古屋コンサル21
- ・(一社)日本デジタルトランスフォーメーション推進協会

ESD21 DX+AI Synergy研究会（略称DAIS研究会）の発足

DXの基盤 × AIの知能 = 新たな価値創造

- ・**業務効率からイノベーションへ**

デジタル基盤とAIの融合で競争優位を確立

- ・**人とAIの協働による変革**

データー駆動型組織と新しい働き方の実現

- ・**社会課題解決への貢献**

持続可能で価値あるDX+AIの社会実装

DXとAIの基本的な位置づけ

- ・DX：デジタル技術を活用して、ビジネスモデル・業務プロセス・組織文化を根本的に変革し、競争優位を確立すること。

- ・AI：大量データの分析、自動化、意思決定支援、予測などを可能にするテクノロジー。つまり、DXは「ゴールに向かう変革の方向性」であり、AIはその「強力な手段の一つ」

- ・経営視点：DX+AIは「成長戦略とビジネスモデルを根本から変える」

- ・現場視点：DX+AIは「業務を効率化・知能化し、人材の力を最大化する」

両者をつなぐと、DXとAIのシナジーは 「現場の力を高めながら、企業全体の競争力を革新する好循環」